

| | | | | | |
|-------------|-------------|----------------|---------|-------------|-----|
| 科目名 | 国際社会と安全保障 A | 科目コード | 1509 | 単位数 | 2 |
| 担当者名 | 坂口 可奈 | 開講セメスター | 第1セメスター | 開講年次 | 1年次 |

● **授業のねらい**

現代社会で生きる我々にとって、国際政治に関する無知や無関心は大きなリスクとなります。本講義では、国際社会における多様な価値観や世界観の存在を理解するため、国際社会の諸相や安全保障についての基礎知識を学びます。国際社会と安全保障Aでは歴史的事例をもとに学び、国際社会と安全保障BではAで学んだことを元に現代国際社会について分析します。

● **到達目標**

現代の国際問題を幅広い視野と知識を持って分析できるようになること

● **授業内容**

- 1週目 イントロダクション
- 2週目 国際政治にかかわる理論（主要な概念）
- 3週目 国際政治にかかわる理論（リアリズム、リベラリズム、コンストラクティビズム）
- 4週目 バランス・オブ・パワー
- 5週目 19世紀の国際政治
- 6週目 第一次世界大戦（ヨーロッパ）
- 7週目 第一次世界大戦（アジア）
- 8週目 国際連盟
- 9週目 第二次世界大戦（ヨーロッパ）
- 10週目 第二次世界大戦（アジア）
- 11週目 国際連合
- 12週目 冷戦（冷戦のはじまり）
- 13週目 冷戦（核抑止）
- 14週目 冷戦後の世界
- 15週目 現代の国際政治+テスト
- 16週目 今後の学習に向けて（但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行います。）

● **準備学習(予習・復習)等の内容**

毎日、国際ニュースに目を通すこと。
復習として、配布したレジュメと講義をもとに自分用のノートを作ること。

● **成績評価の方法・基準**

期末試験70%（自筆ノートのみ持ち込み可）
リアクションペーパー30%

● **履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法**

- 1、授業中にスマートフォン等は使用しないこと
- 2、体調不良などでやむを得ず欠席する場合は、必ず事前にメールすること
- 3、出席登録後は授業終了まで退出は認めません
- 4、適宜グループ・ディスカッションやグループ・ワークを行います。皆さんの積極的な発言を期待します。
- 5、毎週授業のはじめにフィードバックを行います

● **テキスト**

特になし

● **参考書**

中西 寛、石田 淳、田所 昌幸（2013）『国際政治学 International Politics:Theories and Perspectives』有斐閣 3200円
ジョセフ・S・ナイ・ジュニア、デイヴィッド・A・ウェルチ 著、田中明彦、村田晃嗣 訳『国際紛争 理論と歴史 原書第10版』有斐閣3000円

● **更新日付**

2019/02/28 05:27